

## 介護保険事業（支援）計画と医療計画の整合性について

千葉県高齢者福祉課

平成29年12月5日

### 1 背景

平成30年度以降、介護保険事業（支援）計画と医療計画の作成・見直しのサイクルが一致することから、これらの計画の整合性を確保することが重要である。

### 2 医療計画（地域医療構想）について

医療計画の一部である地域医療構想では、病床から生じる追加的な介護施設や在宅医療等の需要が平成37年度末で約30万人（全国）と見込まれており、この受け皿を整備する必要がある。

### 3 療養病床から生じる新たなサービス必要量の受け皿の考え方について

療養病床からの追加的需要を見込むにあたり、国から示された方法のうち、千葉県においては患者調査、病床機能報告の2つの方法により、以下のとおり療養病床からの追加的需要を「介護施設」と「在宅医療」に按分し、各市町村ごとの人数を推計した。

※一般病床から生じる追加的需要については、基本的に外来で対応するものと想定。

	患者調査 (介護施設：在宅医療=3:1)			病床機能報告 (介護施設：在宅医療=1:1.8)		
	平成32年度			平成32年度		
	合計	介護施設	在宅医療	合計	介護施設	在宅医療
千葉市	156	117	39	156	56	100
千葉県	1,740	1,305	435	1,740	759	981